

ごとうこう NEWS

vol.88

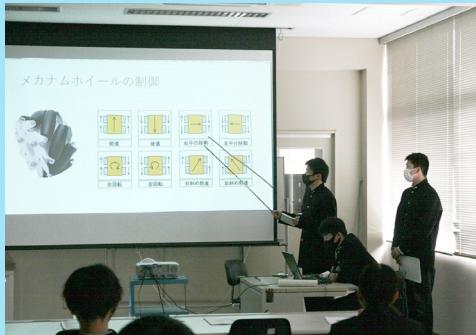


学校 HP QR コード

ここからはじまる
テクノロジストへの道



3学期始業式を行いました



課題研究発表会



オンライン授業

令 和4年1月11日(火)、3学期の始業式を新型コロナウイルス感染症対策としてオンラインで行いました。校長先生から「夢を見つけて、自分自身の行動を変えること」について確認し、新年の目標に向かって努力と工夫を惜しまない若者になってほしいとお話をありました。3年生は、高校生活もいよいよ終わりが近づき、就職や進学など次のステージへ進む直前のとても大切な時期です。オンラインでの始業式でしたが、緊張感があり、今一度気が引き締まる新学期の良いスタートとなりました。

1 月29日(土)、課題研究発表会を開催し、3年生が1年間をかけて取り組んだ成果を発表しました。自らの研究テーマについて、「研究内容、学んだこと、大変だったこと、経験を生かして社会で頑張りたいことなど」を発表し、3年間で成長した姿を見せていきました。本校で学んだことや感じたことを生かし、社会に貢献出来る人材になって欲しいと思います。本校生徒と協働していただきました、地元企業の皆様、地域の皆様に感謝申し上げます。

コ ロナウイルスの感染状況に伴い、1・2年生は1月24日～28日まで出校停止となりました。この間、本校では、生徒の学びをとめないことを目的としてオンライン形式で授業を行いました。様々な不安の中、生徒たちは毎日真面目に授業に参加し、あっという間にオンラインシステムを使いこなしていました。来年度の高校1年生からは一人一台パソコンを持つギガスクールの時代が訪れます。子どもたちの適応力の高さに負けないように、教職員も一丸となってICTの効果的な使用方法などを日々研究しています。



測量士補試験に見事合格！



MR2 実習 表札の製作



部活動紹介 生活科学部

A E3の井上拓馬さん(桜江中卒)が測量士補試験に見事合格しました！井上さんは昨年の6月から家庭学習や放課後補習等を活用して取得することができました。測量士補とは、基本測量や公共測量に従事するために必要な資格です。試験の合格率は社会人を含めて約30%と低く、特に高校生での合格は困難とされています。測量の仕事は、工事予定地の座標・高さ・面積等を専門的な測量技術を使って測定し、開発計画を決めたり、建造物の建設条件を変更したりするため、誤差のないことが要求されます。

1 月18日(火)、MR2の実習で3回目の鋳造(ちゅうぞう)を行いました。鉄を溶解炉で1450℃に加熱し、砂で作った鋳型(いがた)に流し込んで製品を作ります。今回は、高周波溶解炉で鉄を溶解し、溶けた鉄(湯)が黄色く光りながら流れ出たら、これを「とりべ」と呼ばれる専用の容器で運び、鋳型に流し込むところまでを行いました。鋳型に流し込んだ鉄が十分に固まり冷えるまでにおおよそ一晩を要するため、次回の実習で、製品の取り出し、研磨などの仕上げを行い作品が完成します。

生 活科学部は、「より豊かな暮らし」を目標に3年生6名、2年生3名、1年生2名で活動しています。活動例としては、例えば、調理するだけではなく、盛り付けや装飾、季節を意識するなど日常の楽しみ方を日々模索しています。時間を見つけて各自挑戦したいことに取り組んだり、計画を立ててパーティを開いたり、主体的に活動できるのがこの部活動の良いところです。調理や裁縫だけでなく、文化(時には運動)的な活動に興味のある人、挑戦したい何かがある人にはぜひとも参加してほしいです。